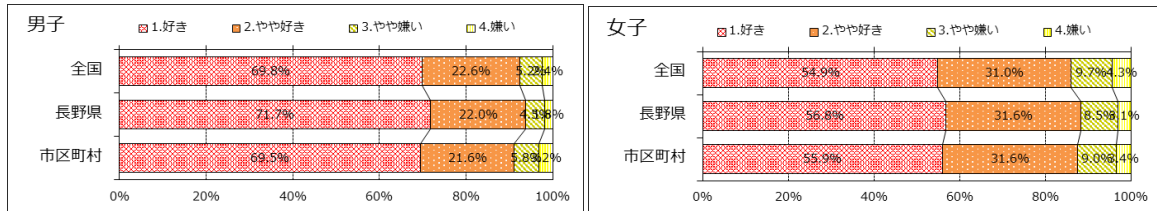


3 児童生徒に対する質問紙調査

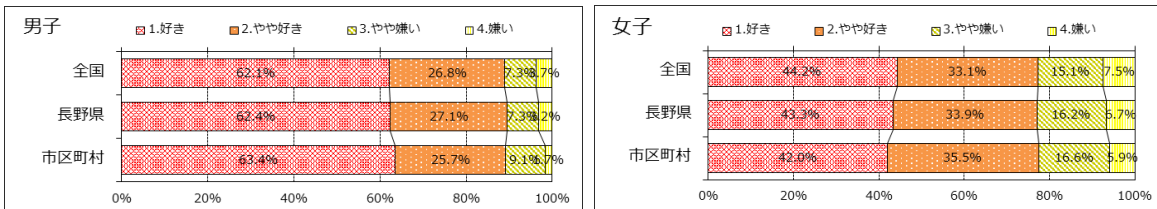
(1) 運動やスポーツをすることは好きですか。

◎ 小学校男子と女子、中学校男子は運動が好きな傾向にありますが、中学校女子の割合は年々減少傾向にあります。

① 小学校 男子は「好き」が69.5%、女子は「好き」が55.9%で、令和3年度と比較すると男女ともやや上回りました。

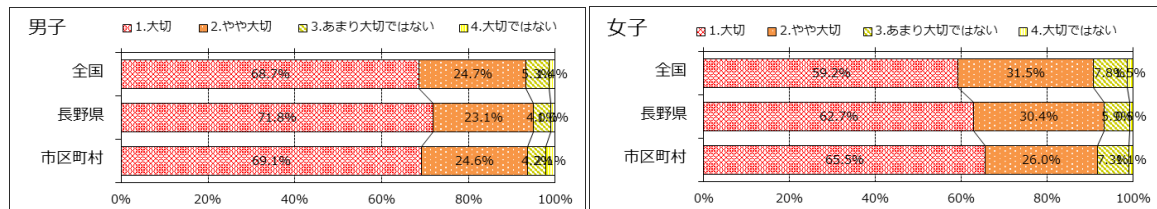


② 中学校 男子は「好き」が63.4%で令和3年度と比較すると上回り、女子は「好き」が42.0%で令和3年度より下回りました。

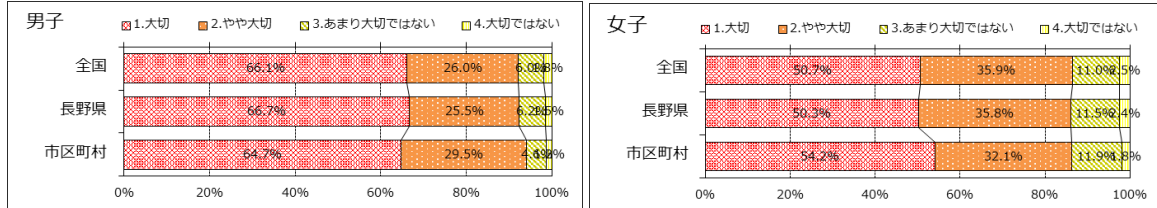


(2) あなたにとって運動(体を動かす遊びをふくむ)やスポーツは大切なものですか。

① 小学校 小学校は、男女ともに令和3年度を上回り、女子は令和3年度より11%と大きく上回りました。また、男女とも全国平均を上回り、体を動かすことの大切さは感じています。

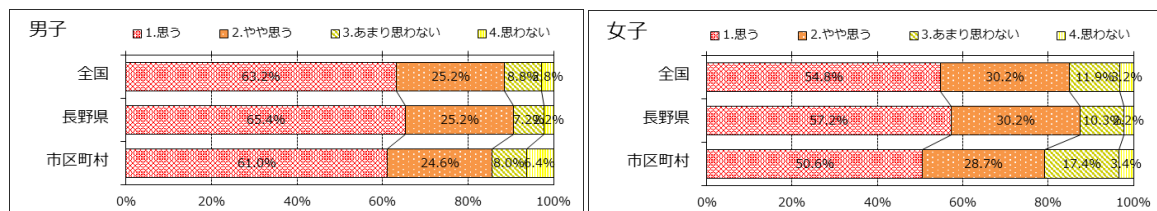


② 中学校 男子は「大切」が64.7%、女子は「大切」が54.2%で、男女とも令和3年度と同程度でした。

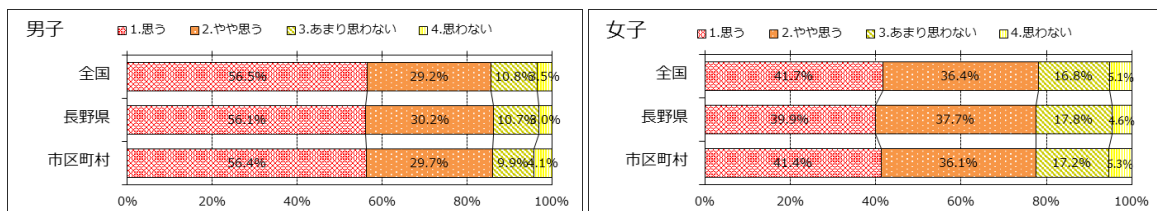


(3) 中学校に進んだら(卒業した後)、自主的に運動やスポーツをする時間を持ちたいと思いますか。

① 小学校 男子は「思う」が61.0%、女子は「思う」が50.6%で令和3年度とほぼ同程度でした。女子は、「あまり思わない」「思わない」を合わせると20.8%になり、スポーツをする時間を持ちたいとあまり思わない児童の割合が高くなっています。



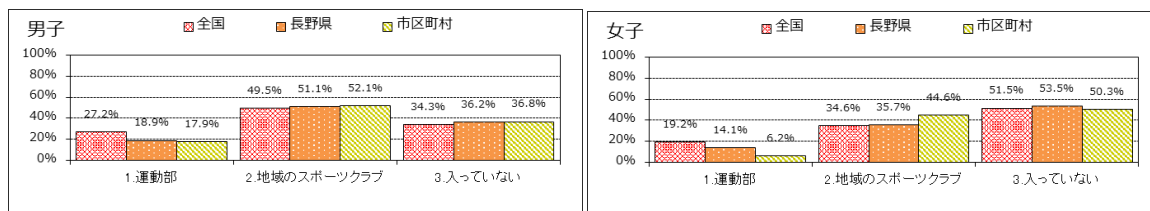
② 中学校 男子は「思う」が56.4%で令和3年度と比較すると6.4%上回り、女子は「思う」が41.4%で4.3%下回りました。



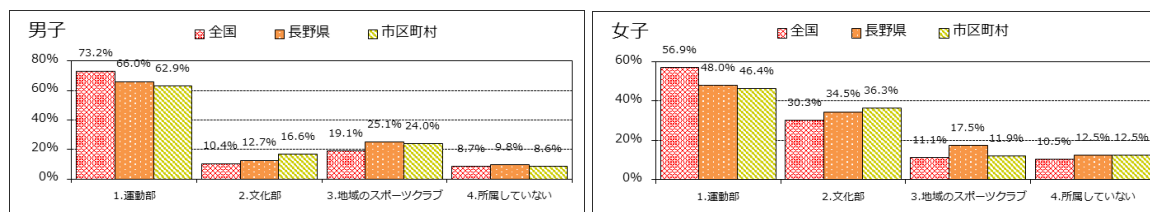
◎ 全体的に見ると、運動やスポーツは好きな傾向にあり、大切なものであるという理解もあります。しかし、特に女子は運動やスポーツを自主的に行おうとする意欲が低い傾向にあります。

(4) 学校の運動部や地域のスポーツクラブに入って(所属して)いますか。当てはまるものすべてを選んでください。

①小学校 男女ともに「地域のスポーツクラブ」に入っている割合は、全国平均と比べると上回っています。女子は令和3年度と比べると7.0%上回り、「入っていない」は3.8%減となり、地域のスポーツクラブで運動している児童が増えています。

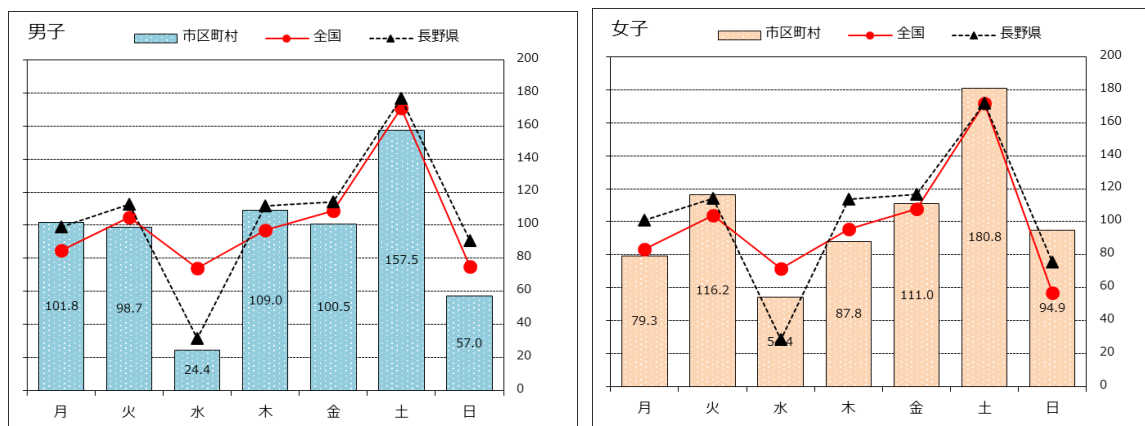


②中学校 「運動部」への所属が、男女ともに全国平均と比較すると10%ほど下回りました。男子の「運動部」への所属は、令和3年度と比較すると5.0%上回りました。「文化部」への所属は、男女ともに全国平均を上回りました。



(4-2) 中学校で「運動部」と答えた人は、部活動で1日およそどのくらいの時間、運動していますか。

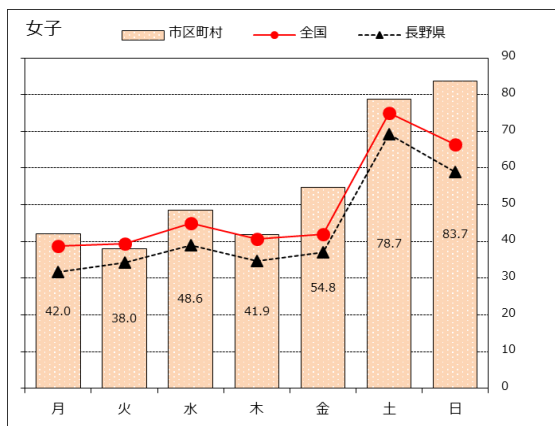
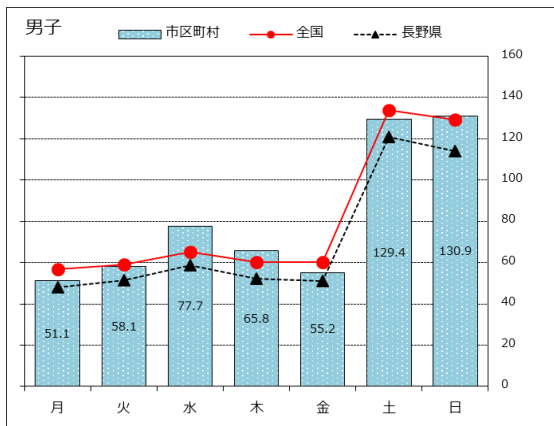
中学校 1日平均で見ると、男子は全国平均が100.6分、中野市が91.3分と全国平均より短く、女子は全国平均が97.4分、中野市が102.7分と全国平均より長くなっています。



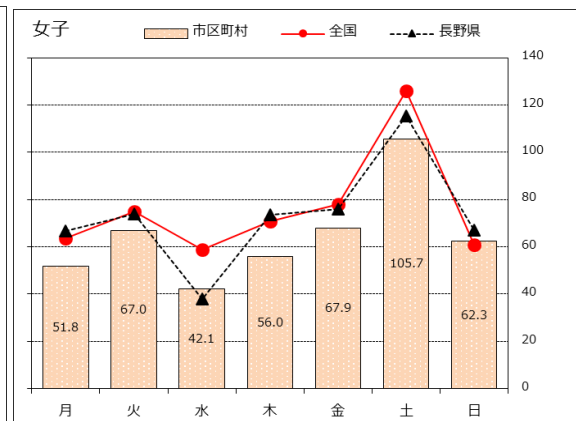
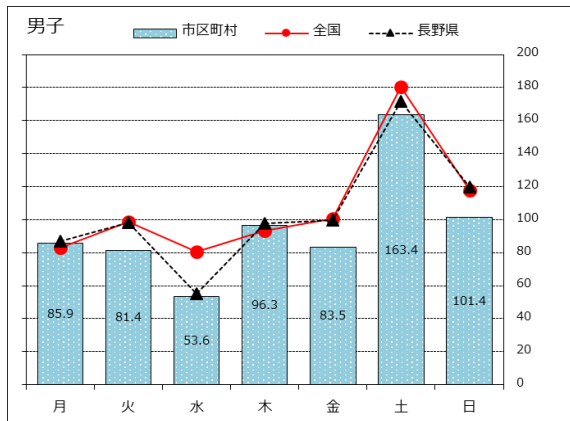
(5)学校の体育(保健体育)の授業以外で、1日にどのくらいの時間、運動やスポーツをしていますか。
(中学生は、運動部の時間も合わせてください。)

◎学校質問紙調査の「体育授業以外での体力・運動能力の向上に係る取り組み」を見ると、各学校で児童生徒が運動できるような取り組みの工夫や運動環境の整備を進めています。活動内容として、小学校では「なわとび」「運動遊び」「ランニング」が多く、中学校では「なわとび」が多く行われています。

- ①小学校 1日平均で見ると、男子は全国平均が79.9分、中野市が79.7分で全国平均と同程度です、女子は全国平均が49.1分、中野市が54.6分で、全国平均を上回りました。

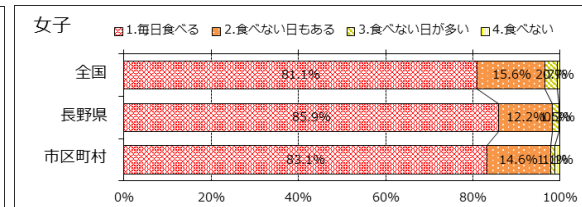
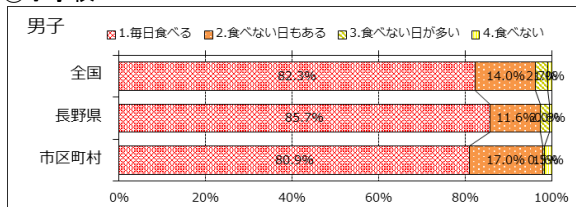


- ②中学校 1日平均で見ると、男子は全国平均が106.8分、中野市が92.9分で、全国平均より13.9分下回りました。女子は、全国平均が75.4分、中野市は64.4分で全国平均より11分下回りました。男女とも、1週間で1時間以上の運動時間の差があります。

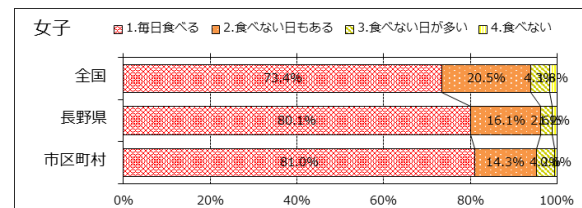
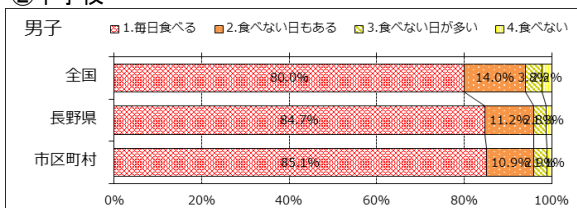


(6)朝食は毎日食べますか。

- ①小学校

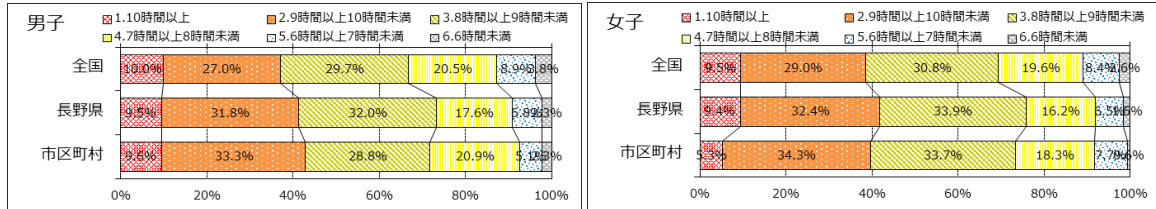


- ②中学校

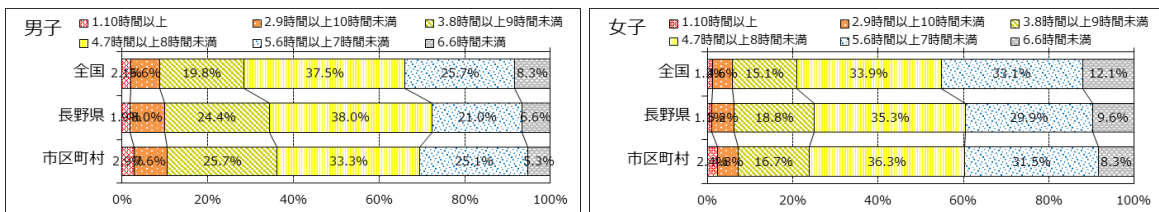


(7) 毎日どのくらいねていますか。

① 小学校



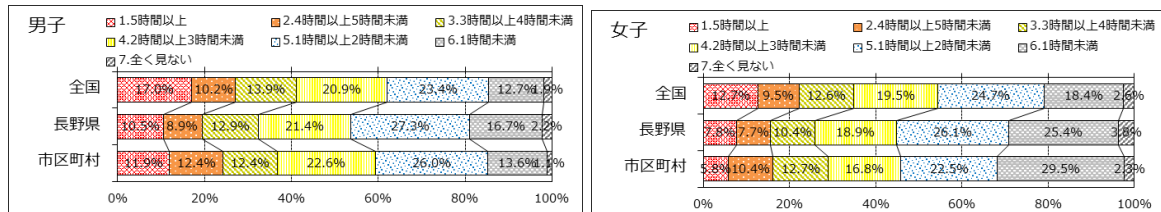
② 中学校



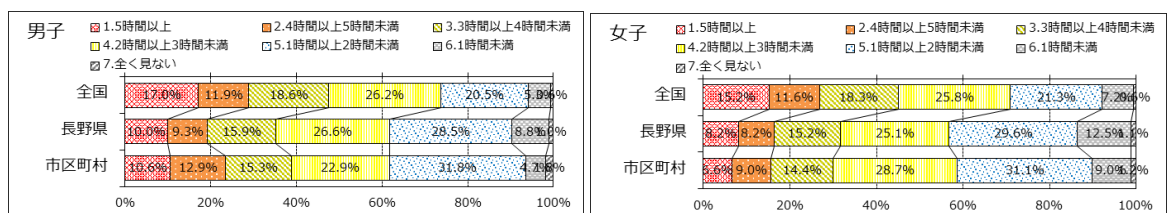
(8) 平日、学習以外で、1日にどのくらいの時間、テレビやDVD、ゲーム機、スマートフォン、パソコンなどの画面を見ていますか。

◎小学校と中学校の男子も女子も全国平均を下回りました。朝食をとること、睡眠時間も合わせて生活リズムが整っているように思われます。各学校で行われているメディアコントロールの成果の表れとして、今後も学校と家庭と連携しながら継続して取り組んでいきたいと思ひます。

① 小学校 「5時間以上」は男子が11.9%と令和3年度より0.5%上回り、全国平均より下回りました。女子は5.8%で令和3年度より3.2%下回り、全国平均よりも下回りました。また、「2時間以上」までを合わせると、男子は全国平均より2.7%下回り、女子は8.6%下回りました。



② 中学校 「5時間以上」は男子が10.6%と令和3年度より2.0%上回り、全国平均より下回りました。女子は6.6%で令和3年度より5.0%下回り、全国平均よりも下回りました。また、「2時間以上」までを合わせると、男子は全国平均より12.0%下回り、女子は12.2%下回りました。

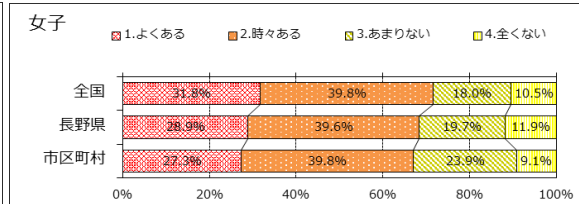
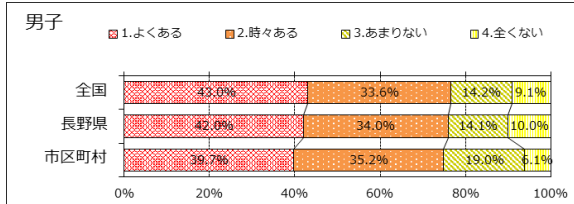


(9) 放課後や学校が休みの日に、運動部(部活動)や地域のスポーツクラブ以外で、運動やスポーツをすることがありますか。

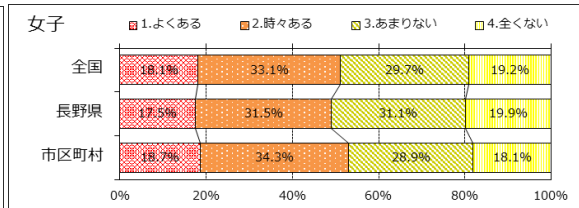
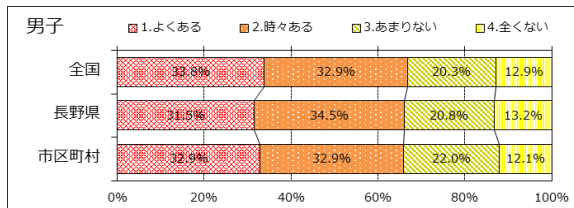
◎小学校男子は、令和3年度より「よくある」が下回り、「全くない」が上回りました。しかし、小学校女子、中学校男子と女子は、令和3年度より「よくある」が上回り、「全くない」が下回りました。放課後や休日に運動することが増えてきているようです。

学校質問紙調査の「家庭との連携」についてみると、「体力に関する調査の結果を連絡」は全国平均とほぼ同程度ですが、「運動やスポーツ行事への参加を促す」や「啓発するための資料を配布」は全国平均より下回りました。

今後、運動することをさらに伸ばすために、家庭とも連携しながら運動する場や環境を整えることが大事になってくると思います。



②中学校

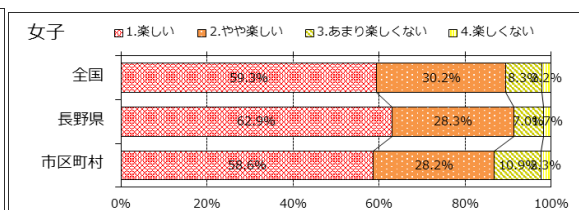
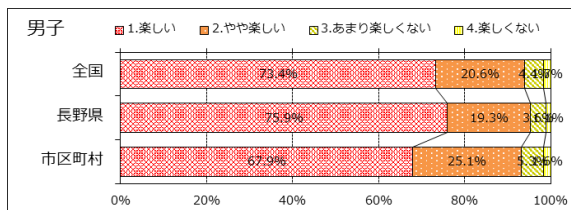


(10) 体育の授業は楽しいですか

①小学校 「楽しい」は、令和3年度と比較すると男子は10.1%、女子は1.9%下回りました。また、全国平均と比較すると、男女とも下回りました。

「楽しい」「やや楽しい」と回答した児童の理由を上位から見ると、男子は、①「自分の好きな種目やできる種目があるから」、②「体を動かすことが好きだから」、③「友達と一緒にできるから」であり、女子は、①「できなかったことができるようになるから」、②「友達と一緒にできるから」、③「自分の好きな種目やできる種目があるから」でした。

「あまり楽しくない」「楽しくない」と回答した児童に対する、「今後どのようなことがあれば、今より体育の授業が楽しくなりますか」の設問の回答を上位から見ると、男子は、①「自分のペースで行うことができた」、②「できなかったことができるようになったら」、女子は、①「自分のペースで行うことができた」、②「人と比べられなかったら」、③「できなかったことができるようになったら」でした。

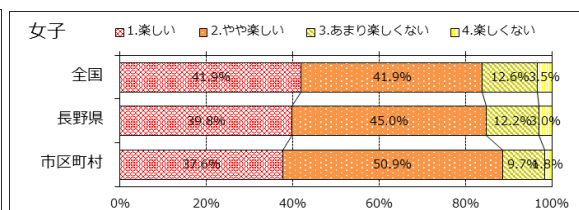
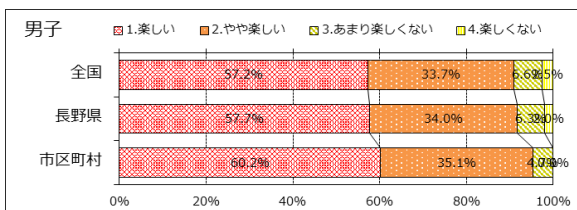


②中学校

「楽しい」は、令和3年度と比較すると男子は8.2%、女子は3.4%上回りました。また、全国平均と比較すると、男子は上回り、女子は下回りました。

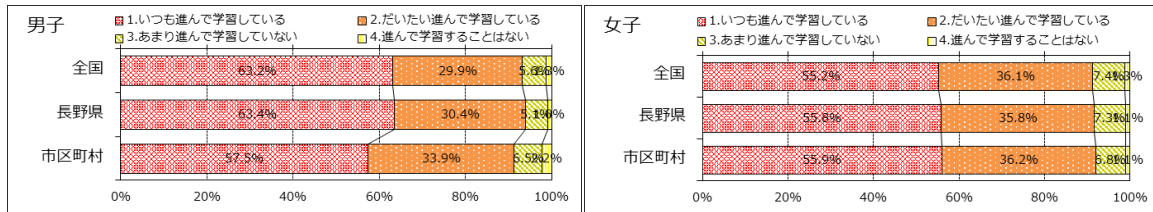
「楽しい」「やや楽しい」と回答した生徒の理由を上位から見ると、男子も女子も、①「友達と一緒にできるから」②「自分の好きな種目やできる種目があるから」、③「体を動かすことが好きだから」でした。

「あまり楽しくない」「楽しくない」と回答した生徒に対する、「今後どのようなことがあれば、今より体育の授業が楽しくなりますか」の設問の回答を上位から見ると、男子は、①「自分のペースで行うことができた」、②「できなかったことができるようになったら」「自分に合った場やルールが用意されたら」「友達に認められたら」、女子は、①「人と比較されないようになったら」、②「自分のペースで行うことができた」、③「できなかったことができるようになったら」でした。

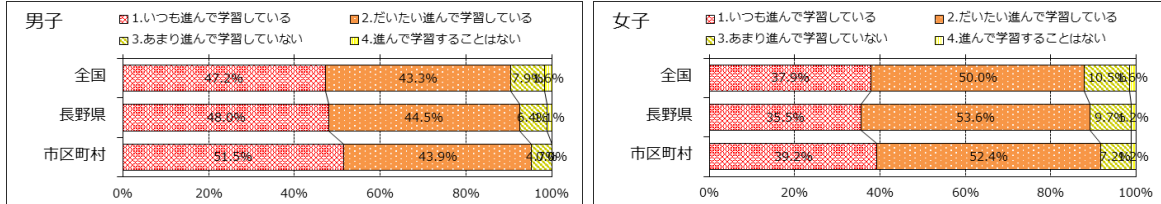


(11) 体育(保健体育)の授業では、進んで学習に参加していますか。

①小学校



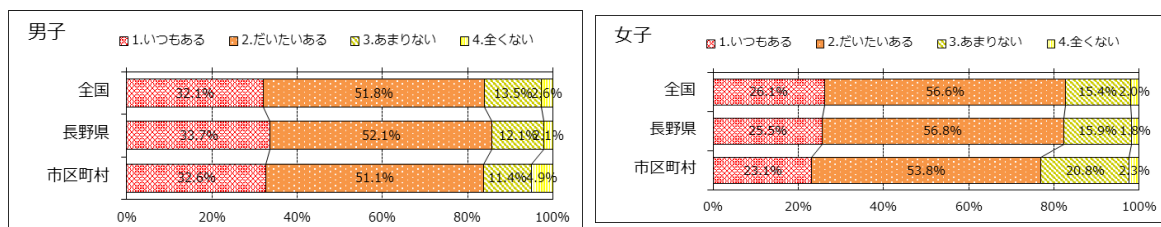
②中学校



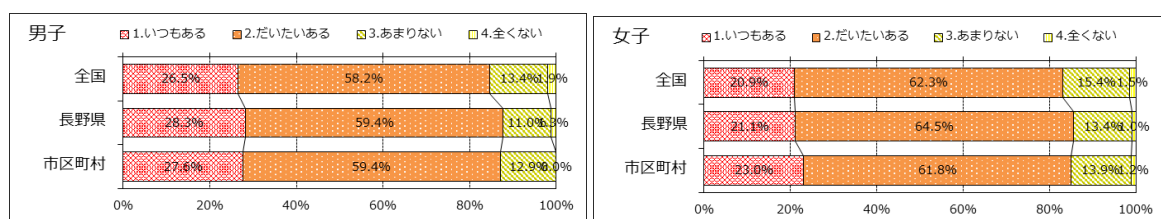
(12) 体育(保健体育)の授業で、目標を意識して学習することで、「できたり、わかったり」することがありますか。

◎学校質問紙で、「体育(保健体育)の目標を児童に示す活動」について、小学校でも中学校でも「いつも取り入れている」「だいたい取り入れている」の割合が高くなっています。「ねらい」「めりはり」「ふり返り」の3視点を大事にした授業づくりを進めていくことにより、さらにめあてを大事にし、授業のふり返りをしていくことによって、「できたり、わかったり」することが実感されていくと思われます。

①小学校

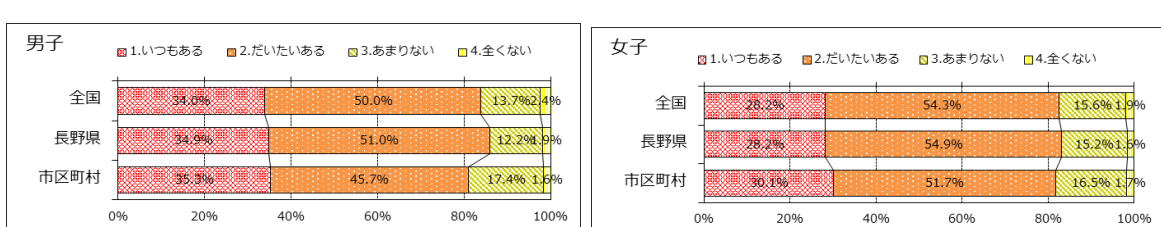


②中学校

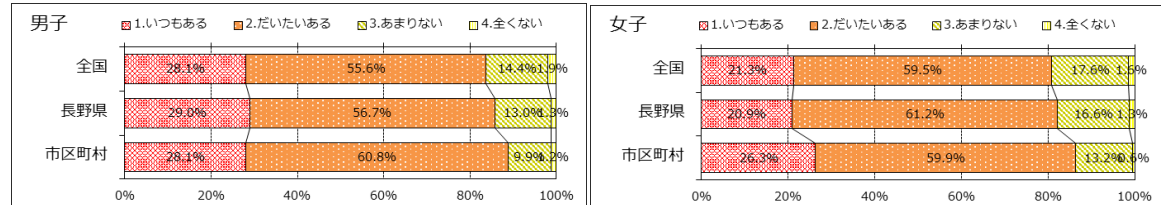


(13) 体育(保健体育)の授業で、自分に合った練習の方法を選んで学習することで、「できたり、わかったり」することがありますか。

①小学校



②中学校

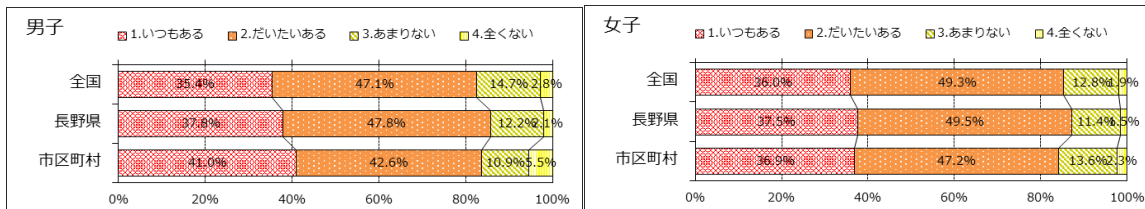


(14) 体育(保健体育)の授業で、友達と助け合ったり、教え合ったりして学習することで、「できたり、わかったり」することがありますか。

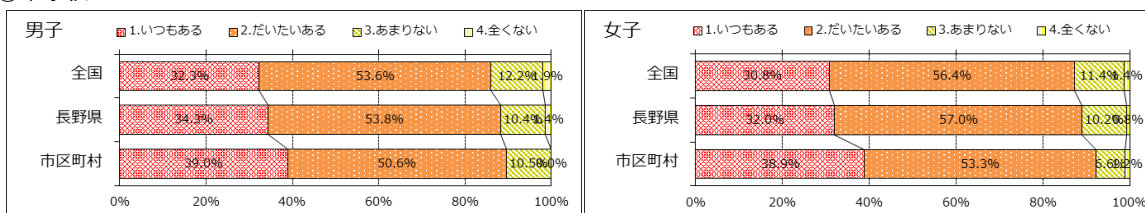
◎後にある設問(16)の「できなかったことができるようになった」きっかけや理由として、「友達に教えてもらった」と回答している児童生徒が多いです。

学校質問紙調査でも、体育の授業で「児童生徒同士が助け合い、役割を果たす活動」や「児童生徒同士で話し合う活動」が多く行われていることが分かります。各学校で大事にしている「学び合い」の授業が、体育の授業でも進められています。

①小学校



②中学校

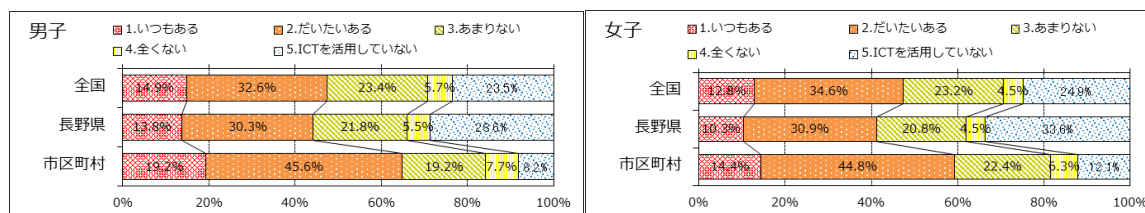


(15) 体育(保健体育)の授業で、タブレットなどのICTを使って学習することで、「できたり、わかったり」することがありますか。

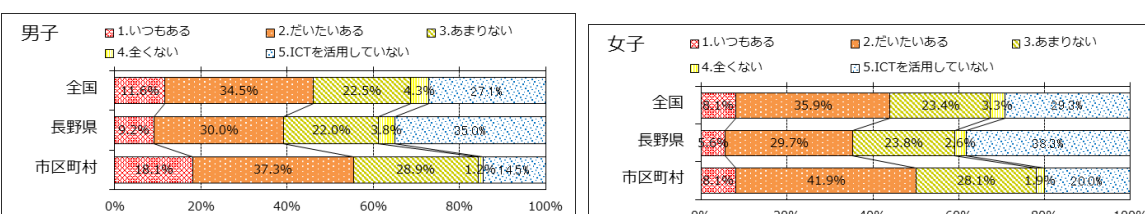
◎中野市は全国平均と比べると、タブレットの活用によって「できたり、わかったり」と感じている児童生徒が多い。

学校質問紙調査によると、タブレットなどのICTの活用頻度は、中学校では「毎時間活用している」「週に1時間活用している」学校が多く、小学校より多く活用しています。活用している内容は、「児童の動きを撮影し、児童生徒同士で確認する」や「以前に撮影した動きと比較し、変容を確認する」ことが多いです。

①小学校



②中学校

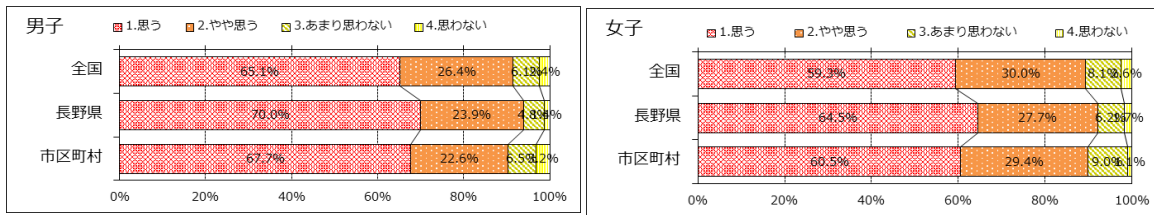


(16) これまでの体育(保健体育)の授業で、「できなかったことができるようになった」きっかけ、理由はどのようなものがありましたか。

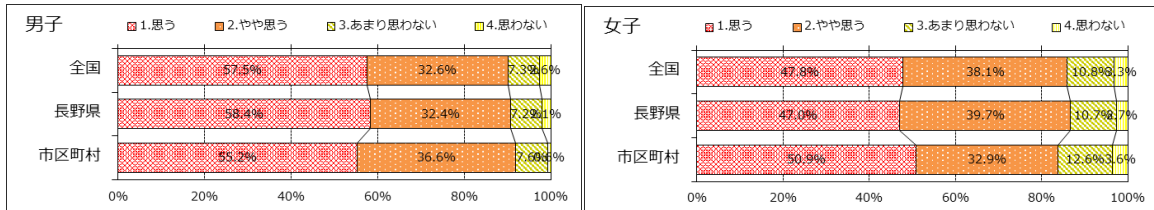
- ①小学校
 - 男子は、①友達に教えてもらった②先生や友達のまねをしてみた③授業中に自分で工夫したでした。
 - 女子は、①友達に教えてもらった②先生や友達のまねをしてみた③授業中に先生に個別にコツやポイントを教えてもらったでした。
- ②中学校
 - 男子は、①友達に教えてもらった②授業中に自分で工夫した③先生や友達のまねをしてみたでした。
 - 女子は、①友達に教えてもらった②先生や友達のまねをしてみた③授業中に自分で工夫したでした。

(17) 体育(保健体育)の授業を受けることは、あなたの生活を健康で明るいものにする1つの要素になっていますか。

①小学校



②中学校

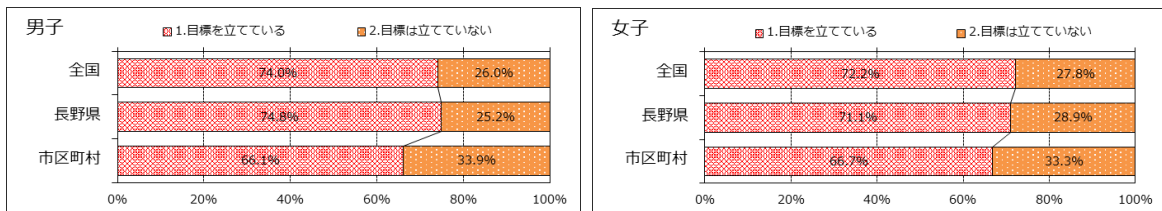


(18) 体力テストの結果や体力・運動能力の向上について、自分なりの目標を立てていますか。

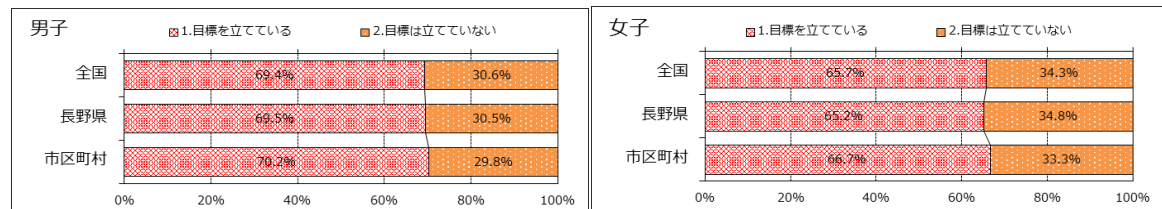
◎「目標を立てている」は、小学校、中学校の男女とも令和3年度より上回りました。特に、小学校女子は13%上回りました。

学校質問紙調査の「学校全体の体力・運動能力向上の目標設定」をした学校が、小学校は83.3%(令和3年度より40.4%増)、中学校は75.0%と、小学校も中学校も全国平均より上回りました。

①小学校



②中学校



【全体を通して】

各学校では、この調査の結果を基に、毎年「体力向上プラン」を作成し、PDCAサイクルにより成果や課題を明確にし、新たな目標を作成しています。このプランには、具体的な取り組みとして、「1校1運動」(大縄跳び、短なわとび、マラソン、ダンス等)や、「運動の大切さを学ぶ取組」(メディアコントロール、体力や健康について考える場、運動やスポーツの価値に触れる等)を設定しています。

また、「ながのスポーツスタジアム」に参加し、運動に親しみ、記録に挑戦する環境の充実を図っている学校もあります。

児童生徒は、運動やスポーツは好きな傾向にあり、体育の授業も楽しく、進んで学習に参加しようとしています。今後も、一人一人の児童生徒の目標にそって、「学び合い」や「ICTの活用」等を通して楽しみながらできた喜びが感じられる授業づくりの工夫に努めていきたいと思ひます。また、児童生徒が、運動やスポーツへの関心を高めていけるような取り組みや環境の整備を進めていきたいと思ひます。